

代表者	経理責任者	起案者
		

会派名 郡山市議会公明党 支出調書

区分	事由	費目金額				小計	
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		調査委託費		振込料	
2	研修費	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	
		交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費		振込料	
3	広報費 広報誌(紙) 2018年 秋号 印刷作製・折込・振込料	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		広報誌(紙)	487,527	報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)	287,280	ウェブページ掲載代		茶菓子代	
		振込料	864				
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料	
		振込料					
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞(日刊紙)購読料	
		雑誌等購読料		有料データベース等利用料		振込料	
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料	
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費	
		印刷代		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)	
		その他					
使用者	共通 ㊟	支出年月日	2019年1月10日	現金出納簿 支出番号	46	合計	775,671 円

支出明細書兼支出証明書

支出番号 46

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		広報誌(紙) ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	政務活動のための会派が発行する広報紙				
内 容	郡山市議会公明党議会報告 2018 秋号 (企画・デザイン制作料金 印刷料金)				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
H31年1月10日	株式会社 ル・プロジェ		487,527円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 郡山市議会公明党 ⑩					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証

No. 021915

郡山市議会公明党 様

¥487,527



但し 議会報告(2018秋季号)企画・デザイン制作・印刷料金等

入金日 平成 31 年 1 月 10 日 上記正に領収いたしました

御入金内訳

現金	振込	手形	相殺
----	----	----	----

取扱者



株式会社 ル・プロジェ



□本社/〒963-8032 福島県郡山市字下亀田17番地の7
TEL(024)935-0789(代) FAX(024)935-0760(代)
□仙台支社 □宇都宮支社 □東京支社

デジタルコピー&印刷工房 アヴァン
□郡山店 □仙台店

社印及び取扱者印なきものは無効といたします。

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。



郡山市議会公明党 議会報告 平成30年 秋季号

発行所
郡山市議会公明党
〒963-8601
郡山市朝日1丁目23番7号
TEL:024-924-2501

平成29年度 郡山市 決算の概要

平成29年度歳出は、除去土壌等搬出や積込場の整備などの被ばく防護対策、熱海多目的交流施設とフットボールセンターの整備、保育料の無料化・軽減、保育所の待機児童解消や放課後児童クラブ等の整備、西田学園の整備や学校施設の耐震化、ゲリラ豪雨対策9年プランに基づく雨水対策・河川整備、環状道路等のインフラ・交通体系の整備などが主な歳出となった。この結果、一般会計の決算額は、歳入1,410億4,518万円、歳出1,369億1,155万円となり、歳入歳出差引額の41億3,363万円から翌年度への繰越充当財源2億2,240万円を差し引いた実質収支は39億1,123万円の黒字決算となりました。



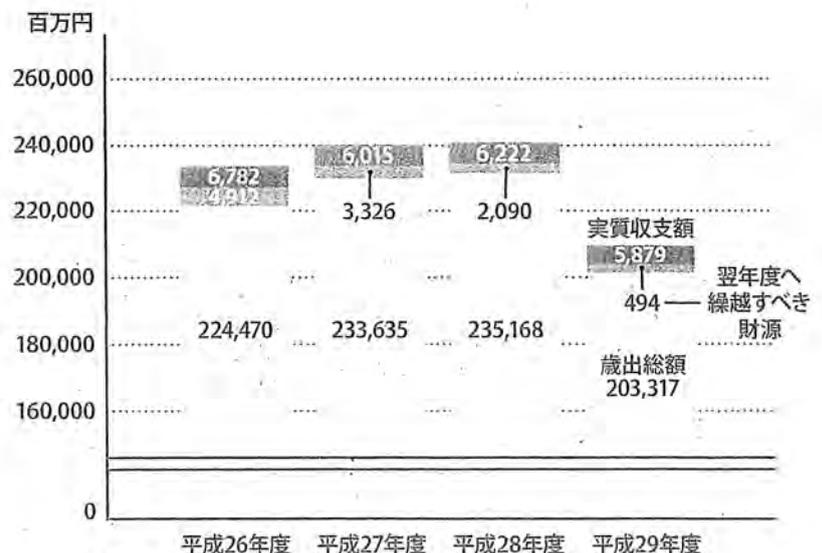
東山霊園内除去土壌積込み場前にて

子育て支援が前進しました

事業	効果	決算額
保育所・こども園を8施設増設	新たに433人分の定員増	4億7,563万円
放課後児童クラブ等を5施設増設	新たに175人分の定員増	3億7,656万円
幼稚園・保育所等を無料化・軽減	2,941人が対象	1億1,394万円
病児・病後児保育を4施設で実施	2,879人が利用	3,214万円

決算額の推移 (一般会計・特別会計)

決算額の減少は除染の完了に伴いその費用293億円の減少が大きく影響している。これは確実に防護被ばく対策が進んでいる証しである。



支出明細書兼支出証明書

支出番号 46

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研 修 費	3 広 報 費	④ 広 聴 費		送料（折込料含む） ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支出目的 （支出事由）	政務活動のための広報紙発行に係る折込料				
内 容	郡山市議会公明党議会報告 2018 秋号 に係る折込料金（郡山市全域）				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
平成31年1月10日	株式会社 ル・プロジェ		287,280円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 郡山市議会公明党 ㊞					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証

No 021914

郡山市議会 公明党 様

¥287,280



但し 議会報告(2018秋季号)折込料金として

入金日 平成31年1月10日 上記正に領収いたしました

御入金内訳

現金	振込	手形	相殺
----	----	----	----

取扱者



株式会社 ル・プロジェ



□本社/〒963-8032 福島県郡山市字下亀田17番地の7
TEL(024)935-0789(代) FAX(024)935-0760(代)
□仙台支社 □宇都宮支社 □東京支社

デジタルコピー&印刷工房 アヴァン
□郡山店 □仙台店

社印及び取扱者印なきものは無効といたします。

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。



郡山市議会公明党 議会報告 平成30年 秋季号

「桑都郡山」

発行者
郡山市議会公明党

〒963-8601
郡山市朝日1丁目23番7号
TEL:024-924-2501

平成29年度 郡山市 決算の概要

平成29年度歳出は、除去土壌等搬出や積込場の整備などの被ばく防護対策、熱海多目的交流施設とフットボールセンターの整備、保育料の無料化・軽減、保育所の待機児童解消や放課後児童クラブ等の整備、西田学園の整備や学校施設の耐震化、ゲリラ豪雨対策9年プランに基づく雨水対策・河川整備、環状道路等のインフラ・交通体系の整備などが主な歳出となった。この結果、一般会計の決算額は、歳入1,410億4,518万円、歳出1,369億1,155万円となり、歳入歳出差引額の41億3,363万円から翌年度への繰越充当財源2億2,240万円を差し引いた実質収支は39億1,123万円の黒字決算となりました。



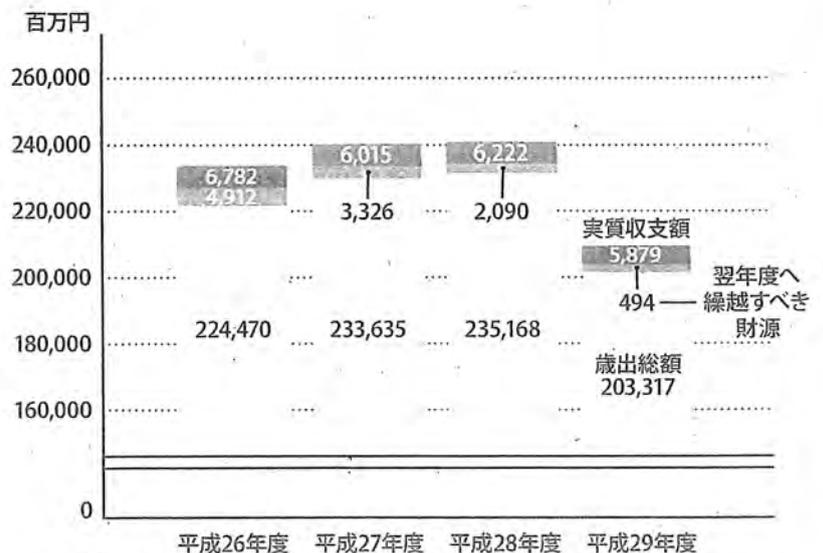
東山霊園内除去土壌積込み場前にて

子育て支援が前進しました

事業	効果	決算額
保育所・こども園を8施設増設	新たに433人分の定員増	4億7,563万円
放課後児童クラブ等を5施設増設	新たに175人分の定員増	3億7,656万円
幼稚園・保育所等を無料化・軽減	2,941人が対象	1億1,394万円
病児・病後児保育を4施設で実施	2,879人が利用	3,214万円

決算額の推移 (一般会計・特別会計)

決算額の減少は除染の完了に伴いその費用293億円の減少が大きく影響している。これは確実に防護被ばく対策が進んでいる証しである。



支出明細書兼支出証明書

支出番号 46

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		振込料 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支出目的 （支出事由）	政務活動のための会派が発行する広報紙の印刷、折込料金の振込料				
内 容	郡山市議会公明党議会報告 2018 秋号 （印刷作製・折込料金 の振込料）				
支出年月日	支 出 先			支 出 金 額	
H 31年1月10日	株式会社 東邦銀行			864円	
上記のとおり支出します。					
議員氏名 郡山市議会公明党 ⑩					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

該当するものに○ (または✓) を表示します

振込金受取書 (兼手数料受取書)

預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書 (兼手数料受取書)

ご振込日
31年1月10日

お振込先	金融機関名(漢字)を左づめでご記入ください(東邦銀行の場合記入不要)						支店名(漢字)を左づめでご記入ください						支出店
	大東						銀行 朝日						
お預金種目	東邦銀行あての振込						銀行以外の場合は○をお付けください。						金額
	<input type="checkbox"/> 東邦銀行						<input type="checkbox"/> 信金 <input type="checkbox"/> 信組 <input type="checkbox"/> 農協 <input type="checkbox"/> その他						
該当項目に○をお付けください 1. 当座 2. 普通 4. 貯蓄 9. その他												消費税込手数料	
左づめでご記入ください 1 2 7 8 6 9 6													千 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 円 ¥ 7 7 4 8 0 7

お受取人	カタカナ カ)ル・7°ロジエ											
	おなまえ(漢字) 株式会社ル・7°ロジエ 様											
お依頼人	カタカナ ユオリヤマニキカイコウメイトウ											
	おなまえ(漢字) 郡山市議会公明党 様											
おところ 郡山市朝日1-23-7						日中ご連絡可能なお電話番号 024-924-2521						

消費税込手数料
864円

○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
○やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

 株式会社 東邦銀行



当行をご利用いただきましてありがとうございます

会派名 郡山市議会公明党

支 出 調 書

代表者	経理責任者	起案者
		

区分	事由	費 目				金 額		小 計
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費		
		資料作成費		調査委託費		振込料		
2	研修費	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費		
		交通費		旅費		自動車燃料費		
		資料作成費		食糧費		振込料		
3	広報費 広報誌（紙）2019年 春季号 個別特集号 作成、振込料	会場費		交通費		自動車燃料費		515,376
		資料作成費		広報誌（紙）	514,512	報告書等印刷費		
		送料（折込料含む）		ウェブページ掲載代		茶菓子代		
		振込料	864					
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費		
		資料作成費		茶菓子代		振込料		
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費		
		資料作成費		振込料				
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費		
		資料作成費		振込料				
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料		
		振込料						
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞（日刊紙）購読料		
		雑誌等購読料		有料データベース等利用料		振込料		
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料		
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費		
		印刷代		振込料		配送手数料		
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等（按分）		郵便料等		自動車燃料費（按分）		
		その他						
使用者	共通	Ⓢ 支出年月日	平成31年3月28日	現金出納簿 支出番号	72	合計		515,376 円

支出明細書兼支出証明書

支出番号 72

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		広報誌(紙) ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	政務活動費に係る広報誌(紙)の発行				
内 容	郡山市議会公明党議会報告 2019 春季号個別特集号 (各 5,000 枚×4セット=20,000 枚) 企画、デザイン、印刷料				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
平成 31 年 3 月 28 日	株式会社 ル・プロジェ		514,512 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共 通 ⑧					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

No 022453

領 収 証

郡山市議会公明党 様

¥514,512 円

但し 郡山市議会公明党議会報告(2019春季号)代わり

入金日 平成 31 年 3 月 28 日 上記正に領収いたしました



御入金内訳

現金	振込	手形	相殺
----	----	----	----

取扱者

株式会社 ル・プロジェ

本社 / 〒963-8032 福島県郡山市字下龜田17番地の7
 TEL(024)935-0789(代) FAX(024)935-0760(代)
 仙台支社 宇都宮支社 東京支社
 デジタルコピー&印刷工房 アヴァン
 郡山店 仙台店

社印及び取扱者印なきものは無効といたします。

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。



郡山市議会公明党 議会報告 平成31年 春季号

発行所
郡山市議会公明党
〒963-8601
郡山市朝日1丁目23番7号
TEL:024-924-2501

平成31年度当初予算の概要

予算の規模

一般会計	1,396億9,000万円	9.2%増
特別会計	633億3,141万2千円	2.2%増
基金会計	347億2,525万5千円	5.8%増
合計	2,377億4,666万7千円	6.8%増

※対前年度比
※除染に要する経費を除いた額 2,150億5,469万6千円 2.0%増

一般会計当初予算は、1,396億9,000万円、一般会計、特別会計、企業会計を合わせた当初予算総額は、2,377億4,666万7千円となり、前年度と比べ6.8%増となりました。また、除染に要する経費を除いた額は2,150億5,469万6千円となり、前年度比2.0%増となっています。

予算編成の基本的な考え方

平成31年度は、郡山市まちづくり基本指針に掲げる将来都市構想である「課題解決 先進都市 郡山」の更なる深化を図るための予算と位置付け、「こおりやま広域連携 中枢都市圏」における広域連携や、持続可能な市政運営の柱となる財政健全化を見据えながら、基本指針における分野別将来構想である5つの大綱とそれらを相互に連携し、相乗効果を発揮させる「横断的取り組み」及び「基盤となる取り組み」に重点を置き編成しました。

幼児教育の無償化について

現行 ~2019年9月

認可保育所、認定こども園、児童発達支援

保育料
所得に応じた額

軽減
第一子保育料無料化・軽減
多子世帯保育料軽減



幼児教育無償化 2019年10月~

3歳以上全員 + 住民税非課税世帯の0~2歳
保育料無償化

- 給食費、実費徴収費は無償化の対象外⇒3歳以上の副食費が実費負担へ変更
- 0~2歳の住民税課税世帯は現行どおり

私立幼稚園

保育料
国で定める額

軽減
幼稚園就園奨励費補助金
第一子保育料無料化・軽減



3歳以上全員 保育料無償化 ※月上限2.57万円

3歳以上の 預かり保育料無償化 ※月上限1.13万円
※保育の必要性の認定を受けた世帯
●給食費、実費徴収費は無償化の対象外

認可外保育施設

保育料
国で定める額

軽減
第一子保育料無料化・軽減
多子世帯保育料軽減

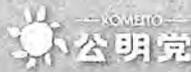


3歳以上の 保育料無償化 ※月上限3.7万円
※保育の必要性の認定を受けた世帯

住民税非課税世帯の0~2歳 保育料無償化
※保育の必要性の認定を受けた世帯 ※月上限4.2万円

※未就学の子どもを預かる施設であって、認可保育所ではない施設。

●給食費、実費徴収費は無償化の対象外●0~2歳の住民税課税世帯は現行どおり



郡山市議会公明党

特集

小島 寛子

(5期)

おじま ひろこ

■ 環境経済常任委員会委員 ■ 会派会長

住所: 郡山市富田町字大島前11-14 電話: FAX: 024-923-5806 携帯: 090-4639-3640

これまでの取り組み

推進しました。

子ども・家庭の総合的な支援体制の整備

- 郡山市子ども総合支援センター〈ニコニコ子ども館〉
(2009年4月1日開設)
- 地域子育て支援センター
サテライト4カ所(東部、西部、南部、北部)
- 子育て世代包括支援センター〈ニコニコサポート〉
(2017年4月開設)
妊娠・出産・子育てについて助産師や保健師に
相談できる窓口設置
- 子ども家庭総合支援拠点(2019年4月~)
- ファミリーサポートセンター(2004年7月~)
子どもを預けたり、預かったりする活動拠点。
おねがい会員・おまかせ会員のサポートセンター
- 産後ヘルパー派遣事業(2007年4月~)
- 事故防止モデルルーム(2009年4月~)
- マタニティストラップの配布



郡山市子ども総合支援センター



地域子育て支援センター

● 郡山市子ども条例の制定(2018年3月26日制定)

待機児童解消を目指して

認可保育所の増設、認定こども園の設置

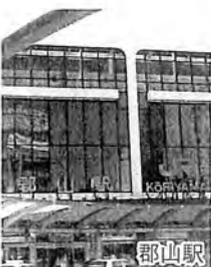
2000年 29施設 2,190人 → 2019年 80施設 5,237人

放課後児童クラブの設置

- 大島小児童クラブ ● 桃見台小児童クラブ ● 富田東小児童クラブ
- 富田西小児童クラブ ● 富田小児童クラブ ● 片平小児童クラブ
- 桑野小児童クラブ

JR郡山駅のバリアフリー化

- エレベーター、エスカレーター、オストメイトトイレ設置
(2004年)
- 新駅設置 郡山富田駅(2017年4月1日)



郡山駅



エレベーター



郡山富田駅

東山霊園の再整備

- 2008年(平成20年度) 404区画造成
- 2010年(平成22年度) 330区画造成
- 2015年(平成27年度) 「合葬墓」供用開始
- 2018年(平成30年度) 133区画造成



合葬墓



納骨施設



867区画造成



郡山市議会公明党

特集

田川 正治 (4期)

た が わ ま さ は る

■ 建設水道常任委員会委員長 ■ 都市計画審議会委員

住所: 郡山市大槻町字小割林4-15 電話・FAX: 024-961-1229 携帯: 090-9639-8388



ごあいさつ

平成15年に初当選してから、4期目となりました。民間企業(医薬品業界における営業)から市議会議員への転出となり、初挑戦の時は、福島県郡山市で生まれたわけでもなく、地元の学校へ通ったわけでもないため、不安な気持ちで一杯でした。

しかしながら、多くの市民の皆様、そして特に地元町内会の皆様には絶大なるご支援を賜わり、当選以来、現場第一主義で精一杯、ご要望等にお応えできるよう活動して参りました。

今回、今までの、議員活動の成果を下記にまとめましたので、ご報告させていただきます。

次の事業等について推進いたしました!

市民の利便性

- 郡山運転免許センターでの日曜開設 (運転免許書き換え第2・第4日曜開設)
- コンビニ納税の推進
- 期日前投票の宣誓書を投票入場券ハガキの裏面に印刷し利便性向上
- 期日前投票所としてショッピングモールにも1カ所開設 他

医療・福祉関連

- 食物アレルギー対応マニュアルを策定し、各小中学校へ配布 高齢者向け肺炎球菌ワクチンの定期接種化
- 小児向け肺炎球菌ワクチン・ヒブワクチンの定期接種化
- 歯と口腔の健康づくり推進条例の制定推進
- 救急安心お願いカード作成の推進 (緊急連絡先・かかりつけ医療機関・服薬内容等を記入)
- 女性特有のがん検診(子宮がん・乳がん)の対象者に検診案内を全員に送付
- 前立腺がんPSA検査導入(50歳以上偶数)
- データヘルス計画の導入(薬剤適正化等) 他

公有資産マネジメント

- 公共施設白書の策定 (公共施設の老朽化対策と財源確保の必要性)
- 民間広告の導入による財源確保の推進 (バナー広告・野球場 外野フェンスの広告)
- ネーミングライツの推進
- 学校施設等の耐震化推進(校舎・屋内運動場等) 他

環境関連

- 市役所内のクールビズ(5月~10月) ・ウォームビズの推進
- LED防犯灯導入の推進 ・緑のカーテン事業の推進 他

子どもたちの安全・安心

- こども110番ステッカーを公用車等に貼付 (タクシー・ハイヤー協会関係の車両、郵便局の車両にも)
- 防犯ブザーを全小中学校の児童・生徒に配布
- 通学安全マップの作成とPTAへの配布 他

その他

- 農家民泊の推進 ・空家対策の推進 他



期日前投票所 (ショッピングモール) 開設

学校給食における食物アレルギー対応マニュアル



学校給食における食物アレルギー対応マニュアル(改訂版)

救急安心お願いカード



お名前

生年月日: 年 月 日 生まれ

救急安心お願いカード(個人用)

郡山市公共施設白書



平成28年3月 郡山市

郡山市公共施設白書



郡山市議会公明党

特集

但野 光夫 (3期)

ただのみつお

■ 監査委員 ■ 総務財政常任委員会委員

住所 郡山市八山田2丁目62番地 電話 FAX: 024-924-0075 携帯: 090-2844-2076



ごあいさつ

平成19年4月の初当選以来、多くの皆さまに支えられ活動をしてまいりました。3期目の4年間は前半2年を、環境経済常任委員長として、農業・商業・工業・環境・観光などの施策について深く関わり、後半に2年は、郡山市監査委員として市政全般にわたる事務執行の監査を行ってきました。今後ともこれら経験を活かしつつ、議員力を磨き上げ市民の皆様のお役に立てるよう精進して参ります。



環境経済常任委員長として、郡山地区商工会広域協議会の皆さまと懇談会。地域の様々なイベントなど地域のためにご活躍の商工会の皆様から貴重なご意見をいただく。



義務教育学校西田学園の工事監査 11月



例月現金出納検査の報告書

市政への提言が形になりました

「ココナビこおりやま」とは

専用のウェブアプリケーション「FixMyStreetJapan（フィクスマイストリートジャパン）」を使って、道路の破損や防犯灯の故障などの地域の問題を、市長の皆さんがスマートフォンやタブレット端末などで、現場の写真撮影・投稿し、市役所に情報を寄せていただくシステムです。

報告を受けた市の担当部署が、現地調査などを行い、修繕や補修などをします。

縁石が劣化している 報告

レポートを投稿

355

防犯灯

2019/02/13 18:37

報告者 香永夫

石が劣化している

郡山市 道路

2018/07/11 09:32

報告者 香永夫

防犯灯 点いていない

郡山市 防犯灯

2018/05/28 18:33

報告者 香永夫

スマートフォンアプリを使った市民サービスを提言し、ココナビこおりやまが始まりました。

各社のスマホで使える! FREE!

無料 30分/回

Wi-Fi

3G/4G/LTE/PORTAL

TEL'S SPOT ご契約者様は時間無制限でご利用いただけます

市内各所への無料Wi-Fi(高速通信サービス)の整備が進みました。

山根 さとる (1期)

やまね

■ 文教福祉常任委員会委員 ■ 郡山地方広域消防組合議会議員

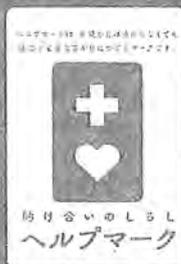
住所: 郡山市田村町金屋字宝蔵89-2 電話: 024-956-6550 携帯: 080-9804-9952

議会での取り組み事項

1 ヘルプマークの導入を平成29年3月議会一般質問において提案しました!

平成29年9月11日に郡山市が県内では初導入したヘルプマークも平成31年2月末の約1年半の間に延べ1363名の方に配布されました。現在は福島県としても事業をスタートし、利用者への配慮が特に求められる公共交通機関であるバス事業者に協力を頂きヘルプマーク利用者への配慮を求める車内表示を進める動きがあります。また、体の症状など詳細を記入できるヘルプカードについても市のホームページにリンクがあります。

ヘルプマークとは



義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または妊娠初期の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮が必要であることを知らせ、援助を得やすくするための目印で、シリコンゴム製の札にカバンなどに取り付けられるようにベルトがついている。市役所障がい福祉課、子ども支援課、保健所、各行政センターなどで配布されており、障がい者手帳の有無にかかわらず、ご利用いただけます。

3 より安全な教育環境の構築に向けて防火シャッターの改善を平成31年3月議会で提案しました!

市内小中学校をはじめ様々な施設に防火設備がありますが、過去に他県で防火シャッターの誤作動により尊い命が奪われる事がございました。現在は平成17年の法律改正により安全装置の設置が義務化されておりますが、新設や大規模改修が行われていない場合は、既存不適合という形で安全装置のない状態のまま存在しています。防火シャッターの安全装置にはセンサーに反応して動作が停止する安全装置もありますが、下部40cmの部分がスライドし仮に挟まれても過度な荷重が掛からず抜け出せるタイプのものがあり、センサータイプと比較し、安価で工事も簡単であることから導入を訴えました。シャッターの設置時期や老朽度合いを踏まえ導入に向けて検討し、準備を進めています。☆防火シャッターの重さはおよそ200~300kgあり、下部スライド式安全装置があると約5kgの重さで仮に子どもが挟まれても怪我に至らない重さです。



2 定期接種ワクチンの再摂取助成について平成30年3月議会で提案しました!

白血病などの治療で造血幹細胞移植、その他の理由により過去に接種した予防接種の抗体が失われたと医師に判断された方で対象年齢が年度末に22歳に達するまでの方を対象にBCGを除くA類疾病の定期接種ワクチンやおたふくかぜワクチンの再摂取に要する費用について、償還払い(一旦窓口で負担した後に市に請求する)により原則全額助成する制度です。他の自治体での先事例では、20歳までの所が多い中、郡山市としては、大学生など経済的自立が低く保護者の経済的負担を勘案し対象年齢を22歳までとしました。また、BCGが除外された理由としては、再摂取に伴う副作用の恐れがあるためです。☆仮に定期接種ワクチンを全て受けた場合の費用負担は20万円ほど掛かると言われております。

幼少期:定期予防接種



造血幹細胞移植等(骨髄移植などの治療)



抗体の消失



再接種(費用助成)

4 防災重点ため池の保全整備について

この課題については、枇杷沢池や万海池などの民間所有のため池が防災重点ため池に位置付けされるように平成29年3月議会から繰り返し市政一般質問で取り上げてきました。昨年7月の西日本豪雨を受け基準の見直しがあり、郡山市として3月1日付で135池を選定し県へ報告しました。今後、国や県と連携を図りながら耐震性調査とハザードマップの作成を進めていく事となっています。



支出明細書兼支出証明書

支出番号 72

区 分 ※該当する区分に○印				費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費	振込料 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費	
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）			
支出目的 （支出事由）	政務活動費に係る広報誌（紙）支払いのための振込料			
内 容	郡山市議会公明党議会報告 2019 春季号個別特集号支払に係る振込料			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額	
平成 31 年 3 月 28 日	株式会社 東邦銀行		8 6 4 円	
上記のとおり支出します。				
議員氏名 共 通 印				

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

別紙添付の通り

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第 11 号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

該当するものに○ (または✓) を表示します

振込金受取書 (兼手数料受取書)

預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書 (兼手数料受取書)

ご指定日 31年3月28日																							
金融機関名(漢字)を左づめでご記入ください(東邦銀行の場合記入不要)										支店名(漢字)を左づめでご記入ください													
大東										銀行 朝日										支出店 所			
東邦銀行あての振込										銀行以外の場合は○をお付けください。										ご記入にあたってのお願い			
<input type="checkbox"/> 東邦銀行										<input type="checkbox"/> 信金 <input type="checkbox"/> 信組 <input type="checkbox"/> 農協 <input type="checkbox"/> その他										<input checked="" type="checkbox"/> 太枠の中を黒ボールペンで強くご記入ください。 <input checked="" type="checkbox"/> 金額の先頭に¥マークをご記入ください。 <input checked="" type="checkbox"/> 濁点(・)、半濁点(゜)も一マスを使用してご記入ください。			
預金種目		該当項目に○をお付けください 1.当座 2.普通 4.貯蓄 9.その他										左づめでご記入ください										金額	
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>										1278696										金額 ¥514512	
カタカナ		カ)ル・フ°ロシエ																				消費税込手数料 円	
<input type="checkbox"/>																						<input type="checkbox"/> 864	
人		おなまえ(漢字)										株式会社ル・フ°ロシエ										様	
ご依頼		カタカナ										ユオリヤマニキカイユクタイトウ										様	
人		おなまえ(漢字)										郡山市議会公明党										様	
おところ		郡山市朝日 1-23-7										日中ご連絡可能なお電話番号										024-924-2521	

○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
○やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

 株式会社 東邦銀行



当行をご利用いただきましてありがとうございます



郡山市議会公明党

議会報告 平成31年 春季号

〒963-8601

発行所
郡山市議会公明党

〒963-8601
郡山市朝日1丁目23番7号
TEL:024-924-2501

平成31年度当初予算の概要

予算の規模

一般会計	1,396億9,000万円	9.2%増	※対前年度比
特別会計	633億3,141万2千円	2.2%増	
基金会計	347億2,525万5千円	5.8%増	
合計	2,377億4,666万7千円	6.8%減	

※除染に要する経費を除いた額 2,150億5,469万6千円 2.0%増

一般会計当初予算は、1,396億9,000万円、一般会計、特別会計、企業会計を合わせた当初予算総額は、2,377億4,666万7千円となり、前年度と比べ6.8%増となりました。また、除染に要する経費を除いた額は2,150億5,469万6千円となり、前年度比2.0%増となっています。

予算編成の基本的な考え方

平成31年度は、郡山市まちづくり基本指針に掲げる将来都市構想である「課題解決 先進都市 郡山」の更なる深化を図るための予算と位置付け、「こおりやま広域連携 中枢都市圏」における広域連携や、持続可能な市政運営の柱となる財政健全化を見据えながら、基本指針における分野別将来構想である5つの大綱とそれらを相互に連携し、相乗効果を発揮させる「横断的取り組み」及び「基盤となる取り組み」に重点を置き編成しました。

幼児教育の無償化について

現行 ~2019年9月

認可保育所、認定こども園、児童発達支援

保育料
所得に応じた額

軽減
第一子保育料無料化・軽減
多子世帯保育料軽減



幼児教育無償化 2019年10月~

3歳以上全員 + 住民税非課税世帯の0~2歳

保育料無償化

- 給食費、実費徴収費は無償化の対象外⇒3歳以上の副食費が実費負担へ変更
- 0~2歳の住民税課税世帯は現行どおり

私立幼稚園

保育料
国で定める額

軽減
幼稚園就園奨励費補助金
第一子保育料無料化・軽減



3歳以上全員 保育料無償化 ※月上限2.57万円

3歳以上の 預かり保育料無償化 ※月上限1.13万円

- ※保育の必要性の認定を受けた世帯
- 給食費、実費徴収費は無償化の対象外

認可外保育施設

保育料
国で定める額

軽減
第一子保育料無料化・軽減
多子世帯保育料軽減



3歳以上の 保育料無償化 ※月上限3.7万円

※保育の必要性の認定を受けた世帯

住民税非課税世帯の0~2歳 保育料無償化

※保育の必要性の認定を受けた世帯 ※月上限4.2万円

- 給食費、実費徴収費は無償化の対象外●0~2歳の住民税課税世帯は現行どおり

※未就学の子どもを預かる施設であって、認可保育所ではない施設。



郡山市議会公明党

特集

小島 寛子

(6期)

おじま ひろこ

■ 環境経済常任委員会委員 ■ 会派会長

住所: 郡山市富田町字大島前11-14 電話: FAX: 024-923-5808 携帯: 090-4699-3640

これまでの取り組み

推進しました。

子ども・家庭の総合的な支援体制の整備

- 郡山市子ども総合支援センター(ニコニコ子ども館)
(2009年4月1日開設)
- 地域子育て支援センター
サテライト4カ所(東部、西部、南部、北部)
- 子育て世代包括支援センター(ニコニコサポート)
(2017年4月開設)
妊娠・出産・子育てについて助産師や保健師に
相談できる窓口設置
- 子ども家庭総合支援拠点(2019年4月～)
- ファミリーサポートセンター(2004年7月～)
子どもを預けたり、預かったりする活動拠点。
おねがい会員・おまかせ会員のサポートセンター
- 産後ヘルパー派遣事業(2007年4月～)
- 事故防止モデルルーム(2009年4月～)
- マタニティストラップの配布
- 郡山市子ども条例の制定(2018年3月26日制定)



郡山市子ども総合支援センター



地域子育て支援センター

待機児童解消を目指して

認可保育所の増設、認定子ども園の設置

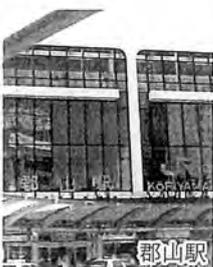
2000年 29施設 2,190人 → 2019年 80施設 5,237人

放課後児童クラブの設置

- 大島小児童クラブ
- 桃見台小児童クラブ
- 富田東小児童クラブ
- 富田西小児童クラブ
- 富田小児童クラブ
- 片平小児童クラブ
- 桑野小児童クラブ

JR郡山駅のバリアフリー化

- エレベーター、エスカレーター、オストメイトトイレ設置
(2004年)
- 新駅設置 郡山富田駅(2017年4月1日)



東山霊園の再整備

- 2008年(平成20年度) 404区画造成
- 2010年(平成22年度) 330区画造成
- 2015年(平成27年度) 「合葬墓」供用開始
- 2018年(平成30年度) 133区画造成





郡山市議会公明党

特集

田川 正治

(4期)

た が わ ま さ は る

■ 建設水道常任委員会委員長 ■ 都市計画審議会委員

住所: 郡山市大槻町字小割林4-15 電話・FAX: 024-961-1229 携帯: 090-9639-8388

ごあいさつ

平成15年に初当選してから、4期目となりました。民間企業(医薬品業界における営業)から市議会議員への転出となり、初挑戦の時は、福島県郡山市で生まれたわけでもなく、地元の学校へ通ったわけでもないため、不安な気持ちで一杯でした。

しかしながら、多くの市民の皆様、そして特に地元町内会の皆様には絶大なるご支援を賜わり、当選以来、現場第一主義で精一杯、ご要望等にお応えできるよう活動して参りました。

今回、今までの、議員活動の成果を下記にまとめましたので、ご報告させていただきます。

次の事業等について推進いたしました!

市民の利便性

- 郡山運転免許センターでの日曜開設 (運転免許書き換え第2・第4日曜開設)
- コンビニ納税の推進
- 期日前投票の宣誓書を投票入場券ハガキの裏面に印刷し利便性向上
- 期日前投票所としてショッピングモールにも1カ所開設 他

医療・福祉関連

- 食物アレルギー対応マニュアルを策定し、各小中学校へ配布 高齢者向け肺炎球菌ワクチンの定期接種化
- 小児向け肺炎球菌ワクチン・ヒブワクチンの定期接種化
- 歯と口腔の健康づくり推進条例の制定推進
- 救急安心お願いカード作成の推進 (緊急連絡先・かかりつけ医療機関・服薬内容等を記入)
- 女性特有のがん検診(子宮がん・乳がん)の対象者に検診案内を全員に送付
- 前立腺がんPSA検査導入(50歳以上偶数)
- データヘルス計画の導入(薬剤適正化等) 他

公有資産マネジメント

- 公共施設白書の策定 (公共施設の老朽化対策と財源確保の必要性)
- 民間広告の導入による財源確保の推進 (バナー広告・野球場 外野フェンスの広告)
- ネーミングライツの推進
- 学校施設等の耐震化推進(校舎・屋内運動場等) 他

環境関連

- 市役所内のクールビズ(5月~10月) ・ウォームビズの推進
- LED防犯灯導入の推進 ・緑のカーテン事業の推進 他

子どもたちの安全・安心

- こども110番ステッカーを公用車等に貼付 (タクシー・ハイヤー協会関係の車両、郵便局の車両にも)
- 防犯ブザーを全小中学校の児童・生徒に配布
- 通学安全マップの作成とPTAへの配布 他

その他

- 農家民泊の推進 ・空家対策の推進 他



期日前投票所 (ショッピングモール) 開設

学校給食における食物アレルギー対応マニュアル



学校給食における食物アレルギー対応マニュアル(改訂版)

救急安心お願いカード



私の名前は

生年月日: 年 月 日 生まれ
市 郡 町 村 支 庁

救急安心お願いカード(個人用)

郡山市公共施設白書



平成28年3月
郡山市

郡山市公共施設白書

但野 光夫 (3期)

ただの みつお

■ 監査委員 ■ 総務財政常任委員会委員

住所:郡山市八山田2丁目62番地 電話・FAX:024-924-0075 携帯:090-2844-2076

ごあいさつ

平成19年4月の初当選以来、多くの皆さまに支えられ活動をしてまいりました。3期目の4年間は前半2年を、環境経済常任委員長として、農業・商業・工業・環境・観光などの施策について深く関わり、後半に2年は、郡山市監査委員として市政全般にわたる事務執行の監査を行ってきました。今後ともこれらの経験を活かしつつ、議員力を磨き上げ市民の皆様のお役に立てるよう精進して参ります。



環境経済常任委員長として、郡山地区商工会広域協議会の皆さまと懇談会。地域の様々なイベントなど地域のためにご活躍の商工会の皆様から貴重なご意見をいただく。



義務教育学校西田学園の工事監査 11月



月例現金出納検査の報告書

市政への提言が形になりました



スマートフォンアプリを使った市民サービスを提言し、ココナビこおりやまが始まりました。



市内各所への無料Wi-Fi(高速通信サービス)の整備が進みました。



郡山市議会公明党

特集

山根 さとる (1期)

やまね

■ 文教福祉常任委員会委員 ■ 郡山地方広域消防組合議会議員

住所: 郡山市田村町金屋字宝蔵89-2 電話: 024-956-6550 携帯: 080-9804-9952

議会での取り組み事項

1 ヘルプマークの導入を平成29年3月議会一般質問において提案しました!

平成29年9月11日に郡山市が県内では初導入したヘルプマークも平成31年2月末の約1年半の間に延べ1363名の方に配布されました。現在は福島県としても事業をスタートし、利用者への配慮が特に求められる公共交通機関であるバス事業者に協力を頂きヘルプマーク利用者への配慮を求める車内表示を進める動きがあります。また、体の症状など詳細を記入できるヘルプカードについても市のホームページにリンクがあります。

ヘルプマークとは



養育や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または妊娠初期の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮が必要であることを知らせ、援助を得やすくするための目印で、シリコンゴム製の札にカバンなどに取り付けられるようにベルトがついている。市役所障がい福祉課、子ども支援課、保健所、各行政センターなどで配布されており、障がい者手帳の有無にかかわらず、ご利用いただけます。

3 より安全な教育環境の構築に向けて防火シャッターの改善を平成31年3月議会で提案しました!

市内小中学校をはじめ様々な施設に防火設備がありますが、過去に他県で防火シャッターの誤作動により尊い命が奪われる事がありました。現在は平成17年の法律改正により安全装置の設置が義務化されておりますが、新設や大規模改修が行われていない場合は、既存不適格という形で安全装置のない状態のまま存在しています。防火シャッターの安全装置にはセンサーに反応して動作が停止する安全装置もありますが、下部40cmの部分がスライドし仮に挟まれても過度な荷重が掛からず抜け出せるタイプのものであり、センサータイプと比較し、安価で工事も簡単であることから導入を訴えました。シャッターの設置時期や老朽度合いを踏まえ導入に向けて検討し、準備を進めています。☆防火シャッターの重さはおよそ200~300kgあり、下部スライド式安全装置があると約5kgの重さで仮に子どもが挟まれても怪我に至らない重さです。



2 定期接種ワクチンの再摂取助成について平成30年3月議会で提案しました!

白血病などの治療で造血幹細胞移植、その他の理由により、過去に接種した予防接種の抗体が失われたと医師に判断された方で対象年齢が年度末に22歳に達するまでの方を対象にBCGを除くA類疾病の定期接種ワクチンやおたふくかぜワクチンの再摂取に要する費用について、償還払い(一旦窓口で負担した後に市に請求する)により原則全額助成する制度です。他の自治体での先行事例では、20歳までの所が多い中、郡山市としては、大学生など経済的自立が低く保護者の経済的負担を勘案し対象年齢を22歳までとしました。また、BCGが除外された理由としては、再摂取に伴う副作用の恐れがあるためです。☆仮に定期接種ワクチンを全て受けた場合の費用負担は20万円ほど掛かると言われております。

幼少期:定期予防接種



造血幹細胞移植等(骨髄移植などの治療)



抗体の消失



再接種(費用助成)

4 防災重点ため池の保全整備について

この課題については、枇杷沢池や万海池などの民間所有のため池が防災重点ため池に位置付けられるように平成29年3月議会から繰り返し市政一般質問で取り上げてきました。昨年7月の西日本豪雨を受け基準の見直しがあり、郡山市として3月1日付で135池を選定し県へ報告しました。今後、国や県と連携を図りながら耐震性調査とハザードマップの作成を進めていく事となっています。



枇杷沢池(防災重点ため池)の状況を若松参議院議員と視察